

東京通信大学紀要

第 1 号

2018

東京通信大学



巻頭言

東京通信大学 学長
村岡 洋一

東京通信大学の紀要第1号を発行するに当たり些か考えている事を記す。紀要が目的とする読者は勿論社会全体であるが、我々の紀要の場合にはそれにも増して本学の学生諸君にこれを読んで貰いたいと強く考えている。

教育基本法を引き合いに出すまでもなく（教育基本法では「大学は、学術の中心として、高い教養と専門的能力を培うとともに、深く真理を探究して新たな知見を創造し、これらの成果を広く社会に提供することにより、社会の発展に寄与するものとする」と述べられている）、大学では研究と教育が2本の柱にならなければならない。それでは学生にとって教員の行う研究の意味とはなんだろうか。

この問いへは色々の考えがあろう。人によっては「答えの無い新たな問題を発見し、それに答えを与えたい」と云う。また、もっと簡単には「好奇心を満足させたい。それによって人生をより豊かにしたい」と云う人もあろう。いずれにせよどのような大学であれ、学生に知識を与える事のみを目的とするのではなく、合わせて学生の知恵の力を育成する責任があり、教員の研究活動はその為の重要な原動力として不可欠である。そして、研究とは何かという問への答えは、学生と教員との日常の接触、そして平たくは学生が教員の背中を見て涵養させていくものである。

一般の大学ではこのような機会は講義はもとよりゼミや卒業研究などを通じて学生が手にする事が出来る。しかしオンライン教育では残念ながらこのような機会に学生が恵まれていないのは事実である。さすれば、本学では講義に加えてあらゆる手段で教員の研究の成果を発信し、これらに学生諸君が触れることができるようにする事が責務となる。

そのような想いを持って紀要の発刊を企画した。是非学生諸君には紀要を通じて本学の教員が持っている研究への情熱の一端を感じ取って貰いたい。そして教員がそれぞれの専門分野で持っている夢や理想、理想を改めて理解して欲しい。

さて、次に社会の中での紀要の位置付けについて述べて見たい。本学の3本の柱は、「情報（IT）を通じて、社会や企業の抱える問題を解決できる力の育成」、「社会全体で福祉を支えることができるような力の育成」そしてこれらの基本となる「社会構造や制度、政治経済、文化、社会問題、今日的課題等を射程に収めた、多角的・俯瞰的な視座を有する教養力の育成」である。

勿論これらの3本柱の構築は決して容易なものでは無い。しかし大学として設立の趣旨にこれらを謳ったからには、全教員がそれを目指して研究・教育に邁進することが求められていることは今更言うまでも無い。幸い本号に多彩な教員の研究成果が集まった事はその第一歩として誇るべきであろう。

今後も引き続き研究・教育に研鑽を積み、2号、3号と紀要の発展を遂げて行く決心を新たにして巻頭言に代える。

目 次

巻頭言	村岡 洋一	
論文		
地域の要介護高齢者への小規模支援のあり方に関する検討 —看護小規模多機能型居宅介護を主とする福祉サービスの調査から—	任 賢宰	1
生活保護法の理念と公的扶助ケースワーク	増山 道康	17
レジリエンスの資質的・獲得的要因からみた小学4年生のレジリエンスの構造	都築 繁幸, 山辺 由紀	35
アルコール依存症者の飲酒理由 —自己治療仮説の観点から—	若林 真衣子, 小畑 文也	49
ローカル文化受容のパターン分類と規定要因 —和風志向は「ぶちナショナリズム」か—	廣瀬 毅士	59
第二次納税義務に関する一考察 —第二次納税義務者への権利救済とその実効性—	川嶋 啓右, 村田 洋, 木村 和也	73
精神医療領域における認知行動療法の社会学的考察	櫛原 克哉	89
「幻想の帝国」 —日本と朝鮮半島のパラダイム—	重村 智計	105

Modified Balanced Assignment Problem in Vector Case

—An Attempt to Apply the Method for 2-dimensional Case to 3-dimensional—

嘉村 友作…………… 123

e ラーニングに用いられる動画表現の再分類への試み

中村 宏, 長谷 海平…………… 141

人々のコミュニケーションを媒介するパートナーロボットの開発研究

—テキストチャットを利用したロボットサービスの実現—

土屋 陽介, 岡野 恵実, 周 元, 小川 太輔,
神田 雅泰, 平社 和也, 近藤 嘉男, 内山 純…………… 157

研究ノート

地域福祉計画策定・推進における住民参加に関する考察

—第3期横浜市地域福祉保健計画から—

山下 順三…………… 167

執筆者一覧…………… 185

『東京通信大学紀要』投稿規定・執筆要項…………… 186